今月10月の間、教皇 様が要請されたこと に寛大に応えるよう オカリス神父は勧め ます

教皇フランシスコはすべてのカトリック信者に、今月10月の間、毎日ロザリオを唱えるよう呼びかけています。ロザリオの終わりに「天主の聖母のご保護によりすがり奉る」(終業の祈り)と大天使聖ミカエルへの祈りを唱えます。 (バチカンが9月29日、発表した声明参照)

これらの祈りによって、私たちは、キリストの平和を広め、教会と世界の一致のために特別に祈ることにはなります。聖パウロがエフェソの信者に書き送ったことを忘れてはなられたしたちの戦いは、支配とせん。「わたしたちの戦いは、支配とを相手にするものではなく、天にのを相手にするものなのです」(エフェソ6,12)。

オプス・デイのメンバー、協力者、 使徒職に関わっているすべての人に お願いします。教皇のこの望みに寛 大に従い、教皇の願いを多くの友人 たちにも伝えてください。そして、 私たちの御母、聖マリアと大天使聖 ミカエルが教会を守ってくださるよ う祈りましょう。

フェルナンド

2018年9月30日

神の御母よ(Sub tuum praesidium)

神の御母よ、わたしたちはご保護を仰ぎます。いつ、どこでも私たちの祈りを聞き入れ御助けをもってすべての危険から守ってください

大天使聖ミカエルの祈り(Sancte Michael Archangele, defende nos in proelio)

大天使聖ミカエル、戦いにおいて我 らを守り、悪魔の凶悪なるはかりご とに勝たしめ給え。天主の彼を治め 給わんことを伏して願い奉る。ああ 天軍の総帥、霊魂をそこなわんとて この世を徘徊するサタン及びその他 の悪魔を、天主の御力によりて地獄 に閉じ込め給え。アーメン。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2018-10/(2025/12/16)